



2016年11月

居住者の皆様へ

Asahi Monthly Report

〔悪質セールスマンにご注意！〕

悪質セールスマンは、身分を偽ったり、販売目的ではない雰囲気で接してくる場合があります。少しでも不審に思ったことは、どんどん聞いて、相手のペースに嵌らないようにしましょう。

★悪質セールスマン撃退八ヶ条★

- ① 何の用か、しっかり聞きましょう。身分と用件を。
- ② おかしいと思ったときは、ドアを開けない、入れさせない。
- ③ 自分の財産情報は、他人には話さない。
- ④ 勇気をだし、はっきり「いりません」と意思を伝えましょう。
- ⑤ しつこいと思ったら、110番。
- ⑥ 迷ったら、一人で悩まず、相談しましょう。
- ⑦ 契約書へサインする前に、内容確認を！
- ⑧ 自分の財産を守るのは、自分です！



悪質セールスマンは、契約書の内容とは異なることを話し、契約を結ばせます。サインをしてしまった後では、とりかえしがつきません。一人で考えず、家族や友人などに相談しましょう。

∞事例紹介∞

・かたり商法・・・管理組合からの工事と錯覚させ契約。

「マンション中を回って工事をしている業者です。先日、各住戸訪問する旨が記載された紙面を配布済みですがご覧になりましたか？」と言い、案内を見落としていたかと思い、管理組合が発注した業者と勘違いし、マンション内へ入れてしまう。

・インターホンで聞き取りにくい声で話す。

「どちら様？」と聞いても何を言っているのかよくわからない小さい言葉で話してくる。気になって開けてしまった。